

令和6年度 ふれあい座談会

開催します



三芳町議会報告会

藤久保公民館

5月11日(土)
午前10時～11時30分
キッズスペース
手話通訳



開会前に
(9時30分ころから)

三芳町ふるさと大使
アンサンブル凜さん
生演奏♪ を予定



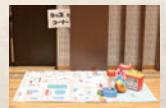
竹間沢公民館

5月10日(金)
午後7時～8時30分
キッズスペース



中央公民館

5月11日(土)
午後2時～3時30分
キッズスペース



※事前のお申し込みは必要ありません。入退場は自由です。お気軽にご参加下さい。
議会の報告ではこの議会だよりを用いて報告させていただきます。
ご参加の際はお手数ですが、議会だより本号をご持参くださいますようお願いいたします。

- 令和6年度一般会計予算 ▶ p.2
- 第6次総合計画 ▶ p.8
- 一般質問 ▶ p.14

議会だより発行月

2月

5月

8月

11月

次の発行は8月1日の予定です。

2月28日より3月27日まで第1回定例会が開催されました。
令和6年度の予算案をはじめ議案22件、報告3件、同意2件が上程され、報告3件、同意2件が上程され、すべて原案通りに可決・認定とされました。
一般質問は13名の議員が行い、各自が取り組む町の課題解決に向けた提案や、町の施策、将来像について真剣な質問が取り交わされました。

令和6年度一般会計予算は 149億8449万円 (前年度比 14億8074万円 増)

令和6年度の税収は?

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症が5類に移行し経済活動も再開しましたが、円安や燃油・原油価格の高騰は町の財政にも大きな影響を及ぼしました。令和6年度は、町税の総額を76億3472万円と見込み前年度比0.9%増となりました。予算総額が大きく増加した要因は、藤久保地域拠点施設整備事業や道路改良事業、小中学校施設整備事業が見込まれているためです。

町税

- 町民税
 - 個人分 **20億4504万円** (前年度比 5.3% 減) ▼
※減は定額減税の影響による。
 - 法人分 **6億1903万円** (前年度比 11.9% 増) ▲
- 固定資産税 **42億2608万円** (前年度比 2.5% 増) ▲
- 都市計画税 **3億1444万円** (前年度比 0.3% 減) ▼

予算特別委員会が注目!

●予算特別委員会とは
議会では、町から提出された新年度の予算案が住民全体の立場に立った公平なものであるかなどを審査するために委員会を設置し審議するもの。

国際交流事業・世界農業遺産事業

- 【①世界農業遺産事業】……………**250万円**
*イタリアローマで開催される世界農業遺産記念式典に参加 (町長 職員2名)
- 【②国際子どもに優しい都市会議 2024 参加】……………**56万円**
*ペタリンジャヤ市で開催される会議に参加 (町長 職員2名)
- 【③ホストタウン交流 ホッケー交流事業】……………**181万円**
*マレーシアのフィールドホッケーチームとの交流
- 【④姉妹都市訪問団交流イベント費用】……………**393万円**
*みよしまつりにペタリンジャヤ市を招き国際的な文化交流
- 【⑤オーストラリア国際交流事業現地視察】……………**167万円**
*町内在住の中学生派遣事業のための現地視察 (町長 職員2名)

修正動議…令和6年度三芳町一般会計予算 (議案第15号) に対する修正動議が3名の議員より提出され審議されました。採決の結果 賛成6 反対8 となり修正動議は否決され令和6年度三芳町一般会計予算 (議案第15号) は原案のとおり可決されました。

修正動議の内容…国際交流に関する一部の経費 (④⑤) を削除し、世界農業遺産関連事業の経費 (①) を組み替えるもの。

提出者説明…国際交流ばかりに目を向けるのではなく、住民の満足度を高める事業を。世界農業遺産の登録は三芳町だけではない。協議会として考えるべき。



小松委員 桃園委員 細田委員 池上委員 林委員 細谷委員 長野副委員長



本名委員長 吉村委員 菊地委員 牛丸委員 久保委員 増田委員 光下委員

その他の事業

公民館への Wi-Fi 設置

- Wi-Fi 情報ステーション利用料 …………… **128 万円**
(中央公民館、竹間沢公民館。藤久保公民館は別途対応の予定)



教育支援体制整備事業 …………… **206 万円**

- 中学校 3 校に校内教育支援室ステラを配置

※校内教育支援室「ステラ」とは

安心して心を落ち着ける学校内の居場所となり、自分に合ったペースでの個別の学習支援や相談が受けられる。

防犯カメラ設置

- 公園等施設管理 整備事業
【防犯環境整備推進補助金】
- 小中学校施設整備事業



主な質疑

問 防犯カメラ設置場所。

答 設置する公園は 13 公園で 26 台。令和の森公園 5 台。

令和 6 年度 唐沢小学校 竹間沢小学校 三芳東中学校 藤久保中学校

令和 7 年度 上富小学校 三芳小学校 三芳中学校

令和 8 年度 藤久保小学校 (藤久保地域拠点施設)

ふれあい収集

- 一般廃棄物収集運搬事業

【ふれあい収集】 …………… **16,500 円 × 52 世帯程度 85 万円**



主な質疑

問 収集事業はどのような内容か。

答 高齢者で介護等要件に該当しごみ出しが困難な世帯への支援。

一般会計予算に対する 各会派の討論

反 討 論 吉村美津子

町長は、税金で視察研修としてマレーシア、オーストラリア、イタリアへ行く。国際交流関係の支出額は 1500 万円以上。また、国の推し進める DX 化やマイナンバー制度の支出額もある。今しなければならぬのは、物価高騰で厳しい生活を強いられている町民の生活支援をすることだ。

賛 討 論 公明党

主要財源である町税や固定資産税は堅調であるが、複数の大型事業も予定されていることから堅実な財政運営が求められる。主な歳出には、防犯カメラの設置や AYA 世代癌患者への支援体制、高齢者のゴミ出し支援など住民への福祉施策が多く盛り込まれていることに期待し賛成とする。

反 討 論 日本共産党

学校体育館空調工事やこども医療費無料化拡大などよい事業があるが、一方、無計画な国際交流事業、人口の自然増をめざす思い切った事業がないこと、地域社会の空洞化を招く学校などの統廃合問題、資材高騰などの中での藤久保地域拠点施設整備事業の遂行が懸念されるなど問題がある。

賛 討 論 三芳みらい

財政調整基金の残高は減が見込まれている。金利動向を注視し、ふるさと納税の減収に対する対策等、計画的な財政運営を望む。各事業を通して住民のウェルビーイングが実感できるまちづくり推進を望み、賛成する。

スクールサポートスタッフ配置

- 教育支援体制整備事業費補助

【教育業務支援費 (スクールサポートスタッフ) 配置] …… **200 万円**



主な質疑

問 小中学校 8 校に対する補助金なのか。

答 今回は中学校 3 校各校 1 名ずつ配置するものである。

小中学校体育館へのエアコン設置

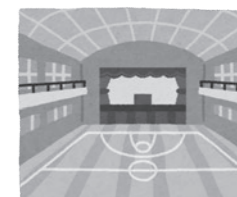
主な質疑

問 設置する小中学校のスケジュールは。

答 令和 6 年度 上富小学校 竹間沢小学校 三芳中学校 三芳東中学校

令和 7 年度 唐沢小学校 三芳小学校 藤久保中学校

令和 8 年度 藤久保小学校 (藤久保地域拠点施設)



公営企業会計

(企業会計は、水道事業や下水道事業のように独立採算による特定の事業を経理する会計)

区分		収入	支出
水道事業会計	収益的収支	8億 6218万円	8億 5380万円
	資本的収支	3億 370万円	5億 8107万円
下水道事業会計	収益的収支	8億 1881万円	7億 4635万円
	資本的収支	1億 779万円	2億 5845万円

※資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は上下水道会計とも過年度分損益勘定留保資金等で補填する。

令和6年度水道事業会計の主な事業

- 町道幹線7号線の配水管布設替工事
- 竹間沢東地区における配水管の耐震化、舗装本復旧工事及び導水管の耐震化
- 受変電設備更新工事など浄水場内の整備工事

【主な質疑】

問 オリジナルウォーター154万円の内訳は。

答 100%三芳町の深層地下水を使用し1万2000本を製造する。1万1016本を一般会計で取り扱い、984本は上下水道課窓口で販売する。

問 令和6年度の配水管布設工事が終わると、耐震化率はどれほどになるか。

答 おおむね40%弱になる。

問 配水管AI劣化診断345万円を計上した要因は。

答 成果が見込める。本管と補助管両方を診断する。

令和6年度下水道事業会計の主な事業

- 第一中継ポンプ場の動力盤更新工事
- 終末処理場である荒川右岸流域下水道事業の建設費の一部を負担

【主な質疑】

問 資産減耗分の除却費の内訳は。

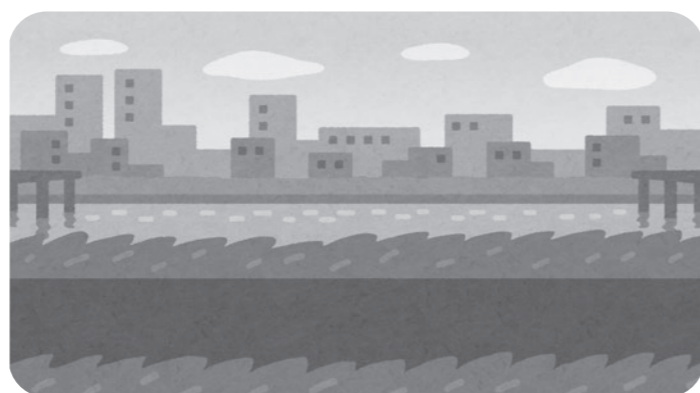
答 今回水中ポンプ更新にあたり除却した。他に、逆止弁、引き込み計器盤もある。

問 営業外収益の国庫補助金が半減しているが。

答 管渠(かんきょ)のTV調査業務の期間短縮による。

問 水洗化戸数が令和5年度より505件増えているにもかかわらず、収益的収入が減っている理由は。

答 下水道使用料は過去3カ年平均で算定するからだ。



賛成論 日本共産党

経営戦略で、結論的に令和10年度までは現在の料金体系でいけるとしている。

県水の受水率をみると、和光市からふじみ野市までの7市町では60%から80%とバラツキがある。収益的収支でギリギリの状態が続くが、県との受水率交渉等で現行料金体系を更に維持してほしい。

特別会計

(一般会計と区別して、法律に基づき特定の収入をもって、特定の支出に充てる会計)

国民健康保険特別会計予算

歳入歳出総額 33億 5423万円

前年度比(7.6%減) 2億 7404万円減

・減の主な要因は、被保険者数が令和6年度においても引き続き減少していく見込みのため。

【主な質疑】

問 令和6年度は賦課限度額の引き上げがあるが、どの程度の増加を見込んでいるか。

答 500万を見込んでいる。

問 昨年度より被保険者数の減少人数の見込みは。

答 約1000人の減少だ。

反論 日本共産党

加入者の多くが年金生活者や非正規労働者などの低所得層になったにもかかわらず国は逆に国庫負担割合を減らしてきた。令和6年度は最高限度額が引き上げられること。また国民健康保険運営協議会が開催され、また値上げが協議される予定であることから当予算案に反対する。

後期高齢者医療特別会計予算

歳入歳出総額 6億 9224万円

前年度比(37.4%減) 4億 774万円減

・大幅減の主な要因は、負担金等が後期高齢者医療特別会計から一般会計に移管したため。

【主な質疑】

問 令和6年度第1号被保険者の保険料の改定があり、保険料が令和5年度より5770万円増だが、この増加分は全て今回の料金の改定によるものなのか。

答 この差額は、ほぼ給付費の増に伴うものだが、他にも地域支援事業費等があるので全てではない。

問 認定調査委託料が令和5年度より増額になった要因は。

答 現在認定調査の新規申請が大変増加していて、会計年度職員だけでは賄えない分を委託の方に出している、その部分の人数の増を見込んでの予算。



介護保険特別会計予算

歳入歳出総額 31億 826万円

前年度比(0.24%増) 740万円増

・主な増加要因は介護認定審査会費、介護予防・生活支援サービス事業費、一般介護予防事業費、包括的支援事業費、任意事業費等によるもの。

反論 日本共産党

第9期介護保険料の改定は、所得段階別階基準額が年額5400円の負担増となる。第4段階は負担割合が変わり年額7900円の負担増となる。物価高騰で生活が苦しいとの声がある中、評価できる施策はあるが保険料の引き上げは認められない。誰もが安心して暮らせることを求め反対討論とする。

反論 吉村美津子

第1号被保険者の介護保険料が値上げとなっている。65歳以上の方の値上げの影響額は5400万円増となる。物価高騰で暮らしが厳しい。一般会計予算の国際交流は止めて、町民の暮らしに回すべきだ。介護保険給付費準備基金が3億6000万円あるので取り崩し値上げは止めるべき。

第6次総合計画基本

構想及び基本計画

◇基本構想での質疑応答

問 目次110ページに及び計画案だが、表紙の写真がない。また、誤字等が21か所もある。なぜ、議会へ不完全なまま提出したのか。

答 政策推進室 住民意見の反映や能登半島地震などにより遅れてしまった。内容について議論をしてほしい。

問 基本理念の目的は、住民の幸せとあるが、「福祉の向上」を入れてはどうか。

答 政策推進室 3つの基本理念で行きたい。

◇基本計画での質疑応答

問 行政連絡区の加入率は、53.8%を目指すとするが達成できるのか。

答 自治安心課 建設予定のマンション等へ加入促進を含めて設定している。

問 共創のまちづくり団体の数は、どのくらいになるのか。

答 政策推進室 令和9年度には、20団体を目標とする。

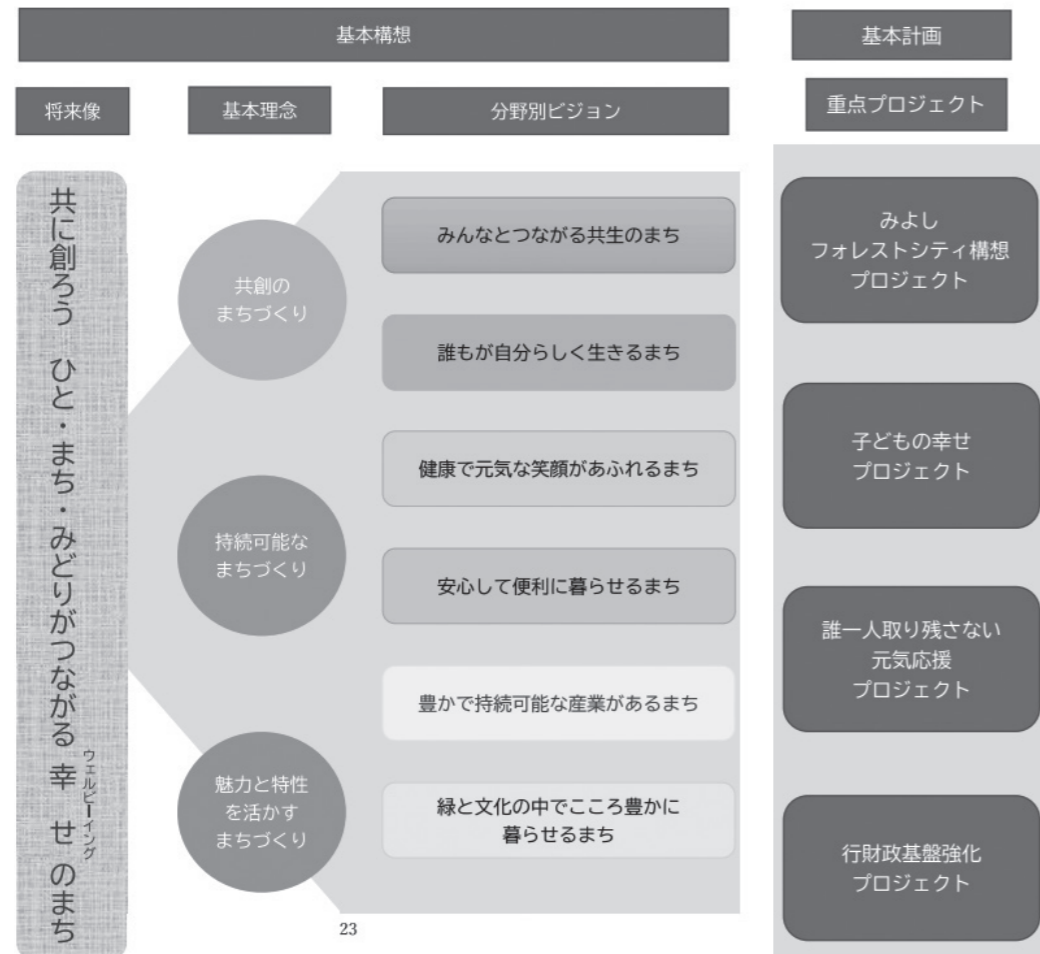
問 学校給食における地場産野菜は積極的に取り入れるとあるがどうか。

答 学校給食センター 平均31%だが今後は、33%をキープしていきたい。

問 産官学金労言士※（師）との連携とは。

答 政策推進室 政策研究所や検討協議会などの構成員になって地域内の共創によるまちづくりを推進したい。
※産業界、官公庁、大学、金融、労働団体、言論界、弁護士等

◇基本構想 基本計画 施策体系図



基本構想

町の特性をふまえ、まちづくりの基本理念や将来像、その実現に向けた分野別ビジョン等を示すもの。計画期間は、令和6年度（2024）から令和13年度（2031）までの8か年とする。

基本計画

基本計画における分野別ビジョンの実現に向けて取り組むべき施策を示し、各施策の現状と課題を捉え施策の推進に向けて必要な重点プロジェクトを設定し、施策間連携を図りながら取り組む。



反討 日本共産党

対論 ①まず、計画の未成品を納入した策定支援業務委託先業者の不誠実な対応は問題だ。②国の政策を追いかけても出生率向上は望めないこと、③国民健康保険のところで負担軽減の認識がないこと、④住居表示問題の後退、⑤不法投棄をなくす抜本的対策がないのは問題である。

賛討 三芳みらい

成論 議会への提出遅延と未完成は残念。町独自の政策指標があれば、より評価できた。重点プロジェクトや多くの施策の中で特に期待するのは、産前産後の育児支援、子どもの権利に関する取組み、質の高い英語教育の取組みなど。各課連携を図ることで成果を期待し、賛成討論とする。

反討 輝

対論 8年間のまちづくりに関わる議案にもかかわらず、パブリックコメントの募集期間が短く、修正箇所・資料添付の不備等が非常に多く、完成度が低い。内容の修正の可能性もあるとされ、審議に値する議案になっていない。再度内容を精査して上程すべきという理由から反対する。

反討 吉村美津子

対論 スマートIC周辺に「道の駅」を造るなどの開発優先や国際交流を続けるなど今までの計画と変わらない。道路の破損は増え修理が間に合わない。電磁波の心配な5Gの基盤整備も計画にある。住民の幸せは福祉の向上だ。それが乏しい計画であり、住民の幸せとは程遠い計画となっている。

条例の一部改正

○三芳町介護保険条例の一部を改正する条例

介護保険事業計画の3年ごとの見直しにより、令和6年度から令和8年度までの65歳以上の介護保険料等を改正するもの。所得段階5(基準)の保険料は、5400円増(月450円増)の年額6万6000円になる。

現在、所得段階1の負担割合は、減額があるため0.455から0.285で年額1万8800円となる。

改正後の介護保険料の影響額は全体で5400万円の増額となる見込み。



反 討 論 吉村美津子

介護保険料の値上げをするもの。所得段階4は658円の値上げで月4950円となる。所得段階1はもし減額がなければ負担割合は0.455となる。世論調査で「生活にゆとりがない」が63.2%。介護保険給付費準備基金の対応で値上げは止めるべき。



○三芳町学童保育室設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

藤久保地域拠点施設整備等事業に伴い、藤久保学童保育室を藤久保小学校内に移設するため、その位置を変更するもの。

三芳町大字藤久保 7237 番地
↓
三芳町大字藤久保 7233 番地



令和6年度中に解体予定の藤久保第1学童保育室

○会計年度任用職員の報酬等に関する条例の一部を改正する条例

地方自治法の一部改正により、会計年度任用職員に対し勤勉手当を支給することが出来るようになったため改正するもの。



賛 成 論 日本共産党

会計年度任用職員(非正規職員)と正規職員との処遇格差が問題となっている。この一部条例改正により会計年度任用職員にも勤勉手当が支給できるようになることは評価する。町職員の45%が会計年度任用職員である。今後も会計年度任用職員の処遇改善を図っていくことを求め賛成する。

令和5年度 一般会計 補正予算 (第7号)

歳入歳出予算の総額に、それぞれ1億1908万円が追加され、令和5年度一般会計は歳入歳出予算総額160億483万円となりました。

★主な概要・質疑

住民生活支援事業給付金 総額3億390万円 (令和5年度繰越明許費を含む)

問 住民生活支援事業給付金の確認書は、それぞれの家庭にいつ発送されるか。

令和5年度住民税均等割のみ課税世帯	1世帯 10万円	4月中旬
令和5低所得者世帯	(子育て世帯への加算金1人5万円)	5月中
令和6年度新たな低所得者世帯	1世帯 10万円	6月中
令和6年度新たな低所得者世帯	(子育て世代への加算金1人5万円)	7月中

定額減税をしきれないと見込まれる世帯については、未定となっている。
以上のように予定している。

問 給付金の振り込みはいつされるのか。

答 確認書が戻ってきてから2~3週間後に振り込み予定。
※低所得者世帯：住民税非課税世帯と住民税均等割のみ課税世帯

物価やエネルギー費高騰等の影響を受ける施設への支援として

保育施設	218万円
文化会館負担金 (令和4年度の料金積算による)	145万円
体育施設負担金 (令和4年度の料金積算による)	294万円

減額になった主なもの

光熱水費が予算計上時より影響が少なく、事業費が確定したため減額。	
学校給食センター	△ 2104万円
役場庁舎等	△ 1900万円
小中学校	△ 2267万円
道路照明灯・街路灯・防犯灯	△ 179万円
公立保育所	△ 117万円

※△はマイナスを示す。

その他の質疑等

問 ふるさと納税寄付金が、8000万円の減になった要因は。
答 昨年度は寄付金が4億円を超えたが、現在の寄付額が1億8~9000万円で、10月のふるさと納税の改正で返礼品の種類が減った為、12月に寄付がのびなかったため。
問 公共交通利用補助金の400万円減の要因は。
答 申請者が400人少ない見込だ。



■ 議員の賛否公開します



◀ 詳細については議会ウェブサイトをご覧ください。 ○賛成 ×反対

令和6年第1回定例会 審議結果	議員名	三芳みらい			日本共産党			公明党		輝		吉村美津子				
		池上	細谷	長野	林	細田	光下	増田	本名	内藤	小松		久保	菊地		
令和6年度当初予算																
議案第15号令和6年度三芳町一般会計予算に対する修正動議（国際交流に関する経費の一部を削除・組み替えるもの）	原案可決	×	×	×	×	○	○	○	○	議	×	×	○	○	○	×
令和6年度三芳町一般会計予算	原案可決 (議長裁決)	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	×	×	×	×	×
令和6年度三芳町国民健康保険特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	×	×	×	議	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度三芳町介護保険特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	×	×	×	議	○	○	○	○	○	○	×
令和6年度三芳町後期高齢者医療特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	×	×	×	議	○	○	○	○	○	○	×
令和6年度三芳町下水道事業会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度三芳町水道事業会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○
意見書・報告・陳情																
オーバードーズ（薬物の過剰摂取）防止対策の強化を求める意見書について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○
パーティー券を含む企業・団体献金の禁止を求める意見書について	否決	×	×	×	×	×	○	○	議	×	×	×	○	○	○	○
独立行政法人国立女性教育会館（NWEC）の存続を求める意見書について	否決	×	×	×	×	×	○	○	議	×	×	×	○	○	○	○
専決処分の報告について（法改正に伴い、水道事業等の権限が厚生労働大臣から国土交通大臣に移管されることにより条例改正するもの）		報告のみ														
専決処分の報告について（子ども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律等の施行により関連する条例中、「厚生労働大臣」を「内閣総理大臣」に改正するもの）		報告のみ														
専決処分の報告について（地方自治法の改正により関連する条例を改正するもの）		報告のみ														
年金制度における外国人への脱退一時金の是正を求める意見書の採択を求める陳情		配付のみ														

令和6年第1回定例会 審議結果	議員名	三芳みらい			日本共産党			公明党		輝		吉村美津子				
		池上	細谷	長野	林	細田	光下	増田	本名	内藤	小松		久保	菊地		
補正予算																
令和5年度三芳町一般会計補正予算（第7号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度三芳町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度三芳町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○
条例																
三芳町下水道施設事業分担金条例の一部を改正する条例（下水道事業が企業会計に移行したことにより、受益者負担の公平性を確保するための改正）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○
三芳町介護保険条例の一部を改正する条例（第9期介護保険事業計画に基づき、介護保険料を改定するもの）	原案可決	○	○	○	○	×	×	×	議	○	○	○	○	○	○	×
三芳町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例（法改正に伴い、主に地域包括支援センターに関する条例を改正するもの）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○
三芳町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例（法改正に伴い、居宅介護支援事業者に関する条例を改正するもの）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○
三芳町重度心身障害者医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例（法改正に伴い、居住地特例の規定を追加するもの）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○
三芳町ひとり親家庭等の医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例（県条例の一部が用語の定義や文言の整理を行ったことにより改正するもの）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○
三芳町子ども医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例（県条例の一部が用語の定義や文言の整理を行ったことにより改正するもの）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○
三芳町学童保育室設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例（藤久保第1学童保育室を藤久保小学校内に移設するため改正するもの）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○
会計年度任用職員の報酬等に関する条例の一部を改正する条例（会計年度任用職員に勤勉手当を支給することが出来るようになったため、改正するもの）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○
三芳町税条例の一部を改正する条例（法改正に伴い、能登半島地震についての雑損控除が令和6年度の個人住民税から摘要できるようにするもの）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○
総合計画・その他																
三芳町第6次総合計画基本構想及び基本計画について（令和6年度（2024）～令和13年度（2031）間の町の最上位計画を策定するもの）	原案可決 (議長裁決)	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	×	×	×	×	×
三芳町道路線の廃止について（上富219号線（延長：986.54m）を廃止するもの）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○
三芳町道路線の認定について（上富219号線（延長：743.46m）及び竹間沢148号線（延長：96.34m）を町道とするもの）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○
三芳町公平委員会委員の選任同意について（任期満了に伴い提案するもの（再任））	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○
三芳町固定資産評価審査委員会委員の選任同意について（任期満了に伴い提案するもの（新任））	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○

意見書

同意しました

任期満了に伴う委員の選出に同意しました。

提出先 国関係機関

近年、処方箋がなくても薬局等で購入できる市販薬の濫用・依存や急性中毒が重大な社会問題となっている。市販薬は所持することで罪にはならず濫用が発見されにくい現実があると同時に、オーバードーズによる健康被害は違法薬物よりも深刻な場合もある。国において早急な対策を求める。

同意第1号
三芳町公平委員会委員
鈴木 栄治氏

同意第2号
三芳町固定資産評価審査委員会委員
吉野 浩之氏



公明党
桃園典子
もも そののりこ

ニーズに沿った支援の整備を



問 子どもや保護者の負担軽減のため欠席連絡のデジタル活用を早急に進めては。

学校でのデジタル活用

答 健康増進課 イベントの実施と合わせ、新たな「コバトナALKOOMY」では様々な点について検討していきたい。



問 デフリンピックのホストタウンとして小中学校で手話の体験学習を実施し共生社会の醸成に取組んでほしい。

手話言語条例に基づく取り組み

答 町長 国際手話も含め全校で行って頂きたいと考える。共生社会の実現に向け様々な取組みを進めたい。



三芳みらい
細谷光弘
ほそ や みつひろ

ボール遊びできる場所について



問 開始時期・運営は。

自転車シェアサイクルの導入について

答 政策推進課 民間事業者により4月1日より実証実験開始。利用範囲は、川越街道東側エリアのみだが、役場などは西側でも可能になる。役場・公民館・集会所・公園な



シェアサイクル
料金・登録

定例会で議員が行政や政策に関する質問をし、提案をする場です。地域の課題に対処し、住民の声を反映させるための大切な場所です。

議員の持ち時間は60分以内です。紙面の都合上、ほんの一部の掲載となります。QRコードからYouTubeで動画をご覧いただけます。

久保健二議員
災害で誰一人取り残さない訓練を P.18

長野真寿美議員
ダブルケアへの支援について P.18

牛丸藍子議員
当町のハラスメントの現状と対応 P.19

増田磨美議員
子どもの笑顔と元気を守るために P.19

光下重之議員
イメージアップの2つの課題 P.20

本名 洋議員
会計年度任用職員の処遇改善を P.20

菊地浩二議員
消えた路面標示とガタガタの道路 P.14

桃園典子議員
ニーズに沿った支援の整備を P.15

細谷光弘議員
ボール遊びできる場所について P.15

吉村美津子議員
学校の統廃合は止めるべき P.16

細田三恵議員
防災への女性参画について P.16

林 善美議員
災害時の対応について P.17

小松伸介議員
町民の命を守る防災対策の徹底を P.17



輝
菊地浩二
きくち こうじ

消えた路面標示とガタガタの道路



令和4年度分の決算の結果、一般会計で約14億円あまったことで、多くの住民より、もっと道路を直して欲しいとの要望があった。実際三芳町の道路は路面標示が摩耗でみえず、ひび割れてガタガタの状態だ。道路利用者の安全面も懸念される。道路の維持管理に対する町の考えを問う。

問 町内の摩耗した路面標示はなぜずっと放置されたままか。

答 道路交通課 結果的に放置と取られてしまいが、順次改善していきたい。

問 横断歩道にも亀裂がある。なぜ修繕しないのか。

答 道路交通課 つまづく恐れがある場合は早急に改善する。注意を払い、状況把握に努める。

問 道路利用者の安全性の向上のため、いかに効率的に、効果的に道路修繕をしていくか。

答 町長 担当では調査や計画をたて、対応しているが、まだ十二分ではない。現状では補修しなければいけない箇所が増えてきつつあると認識している。抜本的な修繕計画を立てていくことがライフサイクルの縮減にも繋がるのでは、と考えている。持続可能な財政運営を行いながらも、住民の安全安心を守るのが行政の使命。今回の提言をしっかりと受け止めたい。





災害時の対応について



問 設置計画は。
答 自治安心課 関東平野北西縁断層帯地震の場合、運動公園内多目的広場・テニスコート・弓道場に90㎡/戸で35世帯が想定される。
問 まちづくり型応急仮設住宅（熊本モデル）など仮設住宅の意義や性能が変わってき

問 地震により被災した建物を診断する建築物応急危険度判定士の人数は。
答 都市計画課 町内に31名、内職員が6名。
問 庁舎や指定避難所などは迅速に判定する必要がある。判定士を増やす考えは。
答 都市計画課 認定要件を満たす職員が増えれば講習を受講するよう促す。
問 地域連携避難訓練時に判定実施本部を立ち上げ召集訓練を行うのはどうか。
答 都市計画課 年に1度判定士と連絡を取って県に報告している。
答 町長 令和6年度の訓練の中で判定実施本部の立ち上げをプログラムの一つとして取り入れる必要がある。

応急仮設住宅について

問 三芳小学校は、三芳中学校の敷地に移転をして、中学校との連携校か、もしくは小中一貫校が考えられている。審議会で議論するのか。
答 学校教育課 議論する。
問 審議会で議論する前に児童や保護者、地域住民の意見を聞くべきではないか。
答 学校教育課 予定通り審議会で話し合う。
問 審議会で、学校の統廃合について両論あるのに答申案では統廃合ありきで決めていくのではないか。
答 学校教育課 答申案はまだできていない。統廃合ありきで、議論を進めているのではない。
問 持続性などを考慮した建設費用等の予算措置は。
答 自治安心課 規模や緊急性を鑑み、補正予算等を視野に予算措置を行う。
問 地域防災計画内「被災した児童生徒の心のケア」とは。
答 学校教育課 教職員が連携し、心理的ショックの程度に応じた支援を行う。
問 専門知識のある人に直接気軽に相談できる仕組み作りを検討しては。
答 学校教育課 複数整えている。教育センターとも連携し、更なる仕組みの充実を検討していく。



応急危険度判定士は埼玉県に登録されています



学校の統廃合は止めるべき



問 上富小学校の児童にも意見聴取をすべきでは。
答 学校教育課 行う。
問 町長は、上富小学校の跡地には、ビクターセンターの建設を考えているようだがどうなのか。
答 町長 まだ、廃校と決

2021年3月、町は、「公共施設マネジメント基本計画」を作成した。計画には、学校の統廃合問題がある。2030年までに上富小学校を廃止し、跡地に資料館の整備の検討とある。三芳小学校は2040年までに三芳中学校との複合化の検討とあり、跡地はブランドとしての活用とある。竹間沢小学校は2040年までに唐沢小学校との統合の検討とある。学校の統廃合について審議する「学校再編等審議会」が設けられた。審議会では、小規模校の良い点の意見も出されている。審議会に提出された資料の自由記述には次のような意見がある。
 小学校は先生の目が行き届く規模が良い、1学級30人以下で、20人から25人ぐらいが良い。
 三芳小学校は、三芳中学校の敷地に移転をして、中学校との連携校か、もしくは小中一貫校が考えられている。審議会で議論するのかが議論されている。



三芳小学校は、三芳中学校の敷地に移転をして、中学校との連携校か、もしくは小中一貫校が考えられている。審議会で議論するのかが議論されている。
 三芳小学校は、三芳中学校の敷地に移転をして、中学校との連携校か、もしくは小中一貫校が考えられている。審議会で議論するのかが議論されている。



町民の命を守る防災対策の徹底を



問 能登半島地震への職員派遣の際、避難所生活において女性や高齢者への配慮や工夫が見られたか。
答 自治安心課 個別テントによるプライバシー保護や血圧計の設置、生理用品や使い捨て下着、オムツ等の用意があったとのこと。
問 当町の避難所での女性や高齢者が安心して過ごせる工夫はあるか。
答 自治安心課 男女別のトイレ、更衣室、授乳室、女性専用の洗濯物干しスペースを確保。
問 防災への女性参画の重要性をどのように考えるか。
答 自治安心課 過去の災害等から、「女性視点の必要性」が重視されてきている。平時時からそのニーズを把握することは重要と考える。
問 当町の災害対策本部での人数と男女の比率は。
答 自治安心課 19名で2名が女性、比率は10.5%。
問 女性防災リーダーの育成事業を計画してはどうか。
答 自治安心課 町で毎年行っている防災講座で、今後女性の視点に立ったものにつ

問 これまでの震災からの教訓を踏まえ、温浴施設や衣類の洗濯等の支援を行う事業者と災害協定を結ぶ等、新たな防災対策の考えは。
答 町長 地域防災計画の改訂等、総点検を考えている。心のケアという意味でも提案の協定は必要と思う。
問 在宅避難者へ水や食料等、支援が届く体制構築は。
答 自治安心課 避難者情報カードに記入頂き、受取りの基本は指定避難所だが、困難な方へは宅配を行う。
問 内閣府から「トイレ確保・管理チェックリスト」が示されているが活用は。
答 自治安心課 避難所運営時の確認事項として活用。
問 民間事業者の協力等でトイレトレーラー導入は。
答 町長 能登半島地震の被災地でも活用され、必要性を認識。町内に販売事業者がおり協定も検討したい。
問 集会所のWiFi整備は。
答 自治安心課 災害時の通信手段として有効だが安全面等も考慮し検討したい。
問 中学生への防災教育は。



他市で配布されている耳マークカード

※聴覚情報処理障害 (APD) / 聞き取り困難 (LID) とは、声は聞こえるが言葉として理解できない症状を指します。

問 今後の委託料に組み合わせる方針や方向性は。
答 町長 専門的な技術や知見の必要性、事務の効率化や費用対効果を総合的に勘案し、真に最適であるかを十分に検討した上でより良い住民サービスの提供に繋がるように取り組んでいきたい。
問 耐震シェルターへの補助制度を創設しては。
答 都市計画課 進めたい。
問 通電火災対策の感震ブレーカーへ補助制度創設は。
答 自治安心課 周知啓発を図ると共に補助も検討。
問 浸水対策として止水板設置へ補助制度創設は。
答 道路交通課 そうした相談はない。今まで通り道路の排水機能向上に努める。
問 APD / LID の周知は。
答 福祉課 HP等で検討。
問 耳マークの周知、カード等の配布を検討しては。
答 福祉課 配布は他市町村の動向を調査研究したい。



防災への女性参画について



問 能登半島地震への職員派遣の際、避難所生活において女性や高齢者への配慮や工夫が見られたか。
答 自治安心課 個別テントによるプライバシー保護や血圧計の設置、生理用品や使い捨て下着、オムツ等の用意があったとのこと。
問 当町の避難所での女性や高齢者が安心して過ごせる工夫はあるか。
答 自治安心課 男女別のトイレ、更衣室、授乳室、女性専用の洗濯物干しスペースを確保。
問 防災への女性参画の重要性をどのように考えるか。
答 自治安心課 過去の災害等から、「女性視点の必要性」が重視されてきている。平時時からそのニーズを把握することは重要と考える。
問 当町の災害対策本部での人数と男女の比率は。
答 自治安心課 19名で2名が女性、比率は10.5%。
問 女性防災リーダーの育成事業を計画してはどうか。
答 自治安心課 町で毎年行っている防災講座で、今後女性の視点に立ったものにつ

三芳小学校は、三芳中学校の敷地に移転をして、中学校との連携校か、もしくは小中一貫校が考えられている。審議会で議論するのかが議論されている。
 三芳小学校は、三芳中学校の敷地に移転をして、中学校との連携校か、もしくは小中一貫校が考えられている。審議会で議論するのかが議論されている。



プライバシーを確保した避難所



当町のハラスメントの現状と対応



問 過去3年間の職員意識調査のアンケートで直近1年間にハラスメントを受けたと回答した人数がセクハラは令和2年1名、令和3年5名、令和4年1名、パワハラは令和2年20名、令和3年30名、令和4年25名とある。町の対策は。

答 総務課 調査は匿名で実施したため個別対応ができません。結果を受け、必要な場合は対応を検討する。

問 パワハラは3年間でほぼ減少がない。町の認識は。

答 総務課 調査結果は認知件数及び認定件数ではないが、職員から相談があった際に調査等を行う。

問 職員の約1割が何らかのハラスメントを訴える労働環境について町の認識は。

答 総務課 相談環境作りが重要であり、まずは相談窓口やハラスメント防止推進員に相談いただきたい。

問 窓口での相談件数は。

答 総務課 把握してない。

問 町長の認識は。

答 町長 担当課が真摯に対応している。

問 3年間のアンケート結果



問 地域連携避難訓練での今までの経緯、検証した結果あげられた課題は。

答 自治安心課 避難訓練参加者を見ると高齢者が多く災害時に町内にいる若い世代の協力が得られるか不安との意見があがっている。

問 令和5年度の実施で前回から変更した内容は。

答 自治安心課 新たな試みでは中学生ボランティアを募り、夏休み中の講習等、訓練当日は行政連絡区役員や自主防災会メンバーと連携し指導補助として参加。

問 町内で参加出来ない自治会、地域への対応は。

答 自治安心課 町内にて参加できない自治会や地域については参加できない理由が様々である。各自治会に周知、参加案内ができるよう各避難所エリア会議で改めて問題提起したい。

問 町内3中学校において、自転車の通学許可、対象となる学区ごとの条件とは。

答 学校教育課 今現在許可している学校は三芳中学校のみ。三芳中学校においては上富地区で距離を設定し許可を出している。

問 今まで自転車通学を望む声等の相談は。

答 学校教育課 通学時間の短縮や防犯上の理由から許可を求める相談はあった。

問 三芳中学校以外の学校において保護者等、関係者から自転車通学を今まで認めてこなかった理由は。

答 学校教育課 通学時間帯に起こる事故等、安全上の理由からいままでは許可していなかった。

問 今後許可することになった際考えられる課題とは。

答 学校教育課 事故等の危険性や各家庭での自転車の安全点検等の必要性が考えられる。また今後は個別の相談の上、許可することも必要と考えている。

問 他市・当町の事例をハラスメント対応に生かす試みはあるか。

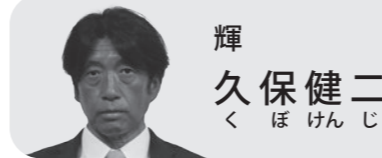
答 総務課 様々な観点から研修に反映させていく。

問 職員が関与しない外部相談窓口を設けるべきでは。

答 総務課 相談体制はあるが今後も調査研究したい。

問 セカンドハラスメントについての町の認識は。

答 総務課 現在法令等で明確な定義がないが被害を周囲に相談したことで起こる二次被害と認識している。



災害で誰一人取り残さない訓練を



問 町内3中学校において、自転車の通学許可、対象となる学区ごとの条件とは。

答 学校教育課 今現在許可している学校は三芳中学校のみ。三芳中学校においては上富地区で距離を設定し許可を出している。

問 町内3中学校において、自転車の通学許可、対象となる学区ごとの条件とは。

答 学校教育課 今現在許可している学校は三芳中学校のみ。三芳中学校においては上富地区で距離を設定し許可を出している。

問 町内3中学校において、自転車の通学許可、対象となる学区ごとの条件とは。

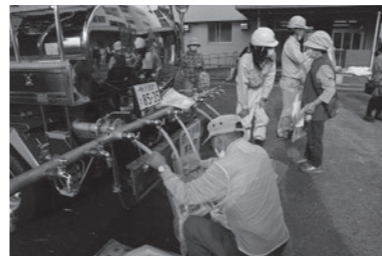
答 学校教育課 今現在許可している学校は三芳中学校のみ。三芳中学校においては上富地区で距離を設定し許可を出している。

問 町内3中学校において、自転車の通学許可、対象となる学区ごとの条件とは。

答 学校教育課 今現在許可している学校は三芳中学校のみ。三芳中学校においては上富地区で距離を設定し許可を出している。

問 町内3中学校において、自転車の通学許可、対象となる学区ごとの条件とは。

答 学校教育課 今現在許可している学校は三芳中学校のみ。三芳中学校においては上富地区で距離を設定し許可を出している。



参加の有無が問われる地域連携避難訓練



子どもの笑顔と元気を守るために



問 本町におけるダブルケアの対象人数は。

答 子育てと親や親族のケアが同時期に発生する状態。町では、その様な統計を取っていないため把握していない。本町の人口を考えると約66人と試算される。

問 子育てと介護は異なる担当課だが双方の連携は図られているのか。

答 子育てと親や親族のケアが同時期に発生する状態。町では、その様な統計を取っていないため把握していない。本町の人口を考えると約66人と試算される。

問 「ダブルケア窓口」の配置については。

答 子育てと親や親族のケアが同時期に発生する状態。町では、その様な統計を取っていないため把握していない。本町の人口を考えると約66人と試算される。

問 保育園や特別養護老人ホームなどへの優先的な入所等、ダブルケア当事者への負担軽減策は。

答 子育てと親や親族のケアが同時期に発生する状態。町では、その様な統計を取っていないため把握していない。本町の人口を考えると約66人と試算される。

問 本町のコミュニティ・スクールの現状は。

答 子育てと親や親族のケアが同時期に発生する状態。町では、その様な統計を取っていないため把握していない。本町の人口を考えると約66人と試算される。



問 本町におけるダブルケアの対象人数は。

答 子育てと親や親族のケアが同時期に発生する状態。町では、その様な統計を取っていないため把握していない。本町の人口を考えると約66人と試算される。

問 「ダブルケア窓口」の配置については。

答 子育てと親や親族のケアが同時期に発生する状態。町では、その様な統計を取っていないため把握していない。本町の人口を考えると約66人と試算される。

問 保育園や特別養護老人ホームなどへの優先的な入所等、ダブルケア当事者への負担軽減策は。

答 子育てと親や親族のケアが同時期に発生する状態。町では、その様な統計を取っていないため把握していない。本町の人口を考えると約66人と試算される。

問 本町のコミュニティ・スクールの現状は。

答 子育てと親や親族のケアが同時期に発生する状態。町では、その様な統計を取っていないため把握していない。本町の人口を考えると約66人と試算される。



ダブルケアへの支援について



問 本町におけるダブルケアの対象人数は。

答 子育てと親や親族のケアが同時期に発生する状態。町では、その様な統計を取っていないため把握していない。本町の人口を考えると約66人と試算される。

問 「ダブルケア窓口」の配置については。

答 子育てと親や親族のケアが同時期に発生する状態。町では、その様な統計を取っていないため把握していない。本町の人口を考えると約66人と試算される。

問 保育園や特別養護老人ホームなどへの優先的な入所等、ダブルケア当事者への負担軽減策は。

答 子育てと親や親族のケアが同時期に発生する状態。町では、その様な統計を取っていないため把握していない。本町の人口を考えると約66人と試算される。

問 本町のコミュニティ・スクールの現状は。

答 子育てと親や親族のケアが同時期に発生する状態。町では、その様な統計を取っていないため把握していない。本町の人口を考えると約66人と試算される。

問 本町のコミュニティ・スクールの現状は。

答 子育てと親や親族のケアが同時期に発生する状態。町では、その様な統計を取っていないため把握していない。本町の人口を考えると約66人と試算される。



委員会活動報告

委員会説明

常任委員会は町の行政サービスの内容などを調査し、改善のための提案をします。また、住民からの請願や陳情を専門的な視点から審査・調査を行い、町政をより良くしていく役割を果たしています。
議会運営委員会は、三芳町議会を効率よく、円滑に運営するために設置された委員会です。いわば、議会の司令塔の役割を果たしています。

厚生文教常任委員会 所管事務調査報告



●今後の協議予定

- 子どもの支援に関する事項
生きづらさを抱える子どもの現状調査（貧困や自殺など）
子どもを取り巻く諸問題を包括する支援体制について

●これまでの協議事項

- 令和6年3月15日
中高年のひきこもり現状と支援に関する要望書を町長に提出



総務常任委員会 所管事務調査報告



●今後の協議予定

- 平時の防災及び減災活動について
- 公共施設の整備について
- 公共交通について
- 空き家対策について

●これまでの協議事項

- 令和5年11月10日
上富小学校及び三芳小学校防災倉庫点検



議会運営委員会 所管事務調査報告



●今後の協議予定

- 議会改革について
- 議員報酬について

●これまでの協議事項

- 議場の映像設備について
傍聴者にも資料を見えるようにするため
○新座市議会(令和5年12月22日) 視察
○志木市議会(令和6年1月18日) 視察
- 本会議の字幕表示について
多くの方々が見やすいようにするため
○羽生市議会(令和6年1月18日) 視察



議会広報広聴常任委員会 所管事務調査報告



●今後の協議予定

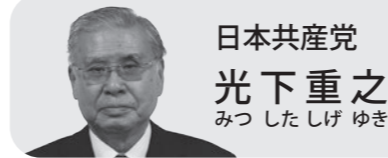
- 議会だよりモニターと共に見やすく、親しみやすい議会だよりをつくる
- 住民の声が議会へ届くよう広聴を充実

●これまでの協議事項



一般質問とは？

定例会で議員が行政や政策に関する質問をし、提案をする場です。地域の課題に対処し、住民の声を反映させるための大切な場所です。



イメージアップの2つの課題



問 みずほ台駅開設から46年たつが、都市計画道路みずほ台駅西通り線は国道から1km歩道がない状態だ。近隣の駅でもここだけで、大学バス路線でもある。用地先行取得すべきでは。

答 町長 利用者が安全に歩けることが大事だ。立地適正化計画で都市機能誘導区域になっていく。開発の動きがあれば優先的に取り組みたい。

問 他市にない制度「不法投棄廃棄物撤去補助金交付要綱」は、悪意による第三者行為を土地所有者の善意で解決しようというもので、制度設計に弱点がある。抜本改正し、町主導で不法投棄ゴミを撤去すべきでは。

答 町長 制度周知の努力不足を改善したい。早期に解決したいという気持ちに変わりはないので、提言を持ちかえり再度検討したい。

問 バス事業が危機的状況になっている。いま地域公共交通計画の策定中だが、町内の路線バス事業者や旅客運送事

バス事業の危機と公共交通の展開を



みずほ台駅入口交差点

業者2社、タクシー会社との事業展開の可能性はどうか。

答 政策推進室 定期協議の中でタクシー業者は協力できると言っている。ワゴンタイプの場合、実証実験すすめ決めていきたい。

問 町防災計画の中で最大の全壊・焼失棟数82棟に対し、耐震改修促進計画では1262棟に耐震性がなく、262棟に耐震性がなく、6弱だが、被害想定はより厳しくすべきでは。

答 自治安心課 三芳町は安定した関東ローム層の上であり、被害想定としては問題ないと考えている。

問 能登半島地震に学び被害想定をより厳しく



会計年度任用職員の処遇改善を



会計年度任用職員（非正規職員）と正規職員との格差が課題としてあるが、徐々にではあるが処遇改善が行われている。

問 期末手当の引き上げは。

答 総務課 報酬等については人事院勧告等踏まえ決定している。令和6年度については常勤職員同様に期末手当の引き上げも行う。

問 不安定雇用であるがゆえの不利は無いのか。

答 総務課 公務の運営では会計年度任用職員は必要であり、継続的に働いてもらっているのが現状である。

問 正規職員との賃金格差をどのように考えるか。

答 総務課 報酬については職務の内容、困難性、業務の特殊性を考慮し給与表を設定しているので均衡は図られている。

問 処遇改善は職員のモチベーションアップ、ひいては住民サービスに繋がるのでは。

答 町長 人事院勧告、近隣自治体の事例など参考にしながら働きやすい環境をしっかりとつくりたい。



色褪せた案内板

問 命を守る取り組みを

答 総務課 定期的な受講できるよう考えていきたい。

問 24時間使用可能なAEDを増やす取り組みは。

答 健康増進課 関係課と連携し調査研究を進める。

問 町の観光PR・案内は

答 観光産業課 令和6年度は観光PR事業として民間事業者の提案募集を行う。

問 駅前には町やバスの案内表示が必要では。

答 町長 三芳町に来た方に三芳町が分かるような親切な看板は必要と考えるのでしっかり進めたい。

入間東部地区 事務組合議会

(3月26日第1回定例会が開催されました)

令和6年度一般会計予算は
48億630万円
(前年度比7億5817万円増)

主な歳入

組合市町負担金
35億6890万円
(前年度比5124万円減)
(歳入総額の74.3%)

市町内訳

三芳町……………**7億3135万円**
富士見市……………**13億7566万円**
ふじみ野市………**14億6188万円**

主な歳出

し尿処理費 **1億 893万円**
斎場管理費 **2億6183万円**
消防管理費 **25億1374万円**
しのめのり空調設備等更新工事
(2年間の継続事業) **4150万円**
消防団活動支援システム使用料 **41万円**
(災害時の情報伝達及び事務処理のデジタル化)
三芳消防施設費(第4分団車両更新) **2274万円**

三芳町消防団第4分団の 消防車が新しくなります

消防車両は、消防車両更新計画に基づき17年毎に新車両へと更新されます。令和6年度は、三芳町消防団第4分団の車両更新となっています。



令和5年度三芳町消防団第3分団に配備された新車両(オートマ仕様車)



傍聴席から

本会議や委員会を傍聴された方から
ご意見・ご感想をいただきました。
※一部抜粋を含む



モニター設置要綱について。あまり限定せず幅広く意見を聞く前提で設置してほしい。(議事録に限定せず。)自由な意見を交わせたほうがよいと思う。(結果として)

できればネット中継も含み、各傍聴者がおのおのの資料と字幕を見れたらいいと思います。

私は藤久保から上富まで自転車で通勤していますが田畑や林にゴミがいっぱいあります。議会できれいにする話をしてください。

町民の意見が(住民の立場が)反映されるようになるのはいかに大変かとわかった。教育は経済の

効率化からはなじまないもので全体バランスの面はあるにしても、もっと大事にしなければ未来(子供たち)は地域の文化とともにしぼんでしまふと思う。都市の肥大化と農村の衰退は止まらない。

議員は町民の為に一生懸命です。住民の方々は議会傍聴をしてほしいと思いました。

教育に対してきめ細かい問題提起があり勉強になりました。子供たちの未来は社会の未来につながります。よりよい教育環境をめざして関係方々の一層の努力を希望します。

議場にある予算関係の資料(令和6年2月28日)のモノは借りられないのか?図書館等で貸出できないのか知りたい。

予算審議で用いられている言葉はやはり難しいです。行政側の説明によってある程度伝わる部分もありますが、聞いていてあまりピンと来ない部分が少ないです。ネットの場合手元に資料もないので特に。予算審議は、これから使う町税の妥当性について論じているので、委員が意見や感想を述べるのは必要なことだと思います。

傍聴人数

本会議		YouTube 視聴回数
令和6年 第1回定例会		
2月28日	議案審議	5人 84
2月29日	一般質問	12人 71
3月1日	一般質問	8人 95
3月4日	一般質問	12人 123
3月5日	一般質問	4人 21
3月18日	議案審議	2人 43
3月27日	議案審議・閉会	3人 73
合計		46人 510
委員会		YouTube 視聴回数
2月28日	議会運営委員会	1人
3月5日	議会広報広聴常任委員会	0人
3月6日	総務常任委員会	1人
3月6日	全員協議会	1人
3月7日	予算及び総合計画特別委員会	2人 130
3月8日	予算及び総合計画特別委員会	1人 102
3月11日	予算及び総合計画特別委員会	0人 217
3月12日	予算及び総合計画特別委員会	1人 168
3月13日	厚生文教常任委員会	0人
3月14日	予算及び総合計画特別委員会	0人 155
3月18日	予算及び総合計画特別委員会	2人 269
3月25日	議会運営委員会	1人
3月26日	議会運営委員会	0人
合計		10人 1041

受賞おめでとうございます

町議会議員として、久保議員及び増田議員が12年の功績が認められ埼玉県町村議会議長会より、議会事務局職員として小林次長が15年の功績が認められ全国町村議会議長会より表彰されました。

※小松議員は勤続12年の表彰を辞退されました。



議会の動画を配信しています。



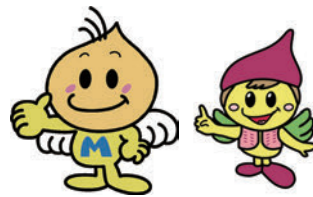
議会の動画をインターネット動画配信サイトYouTube上でご覧になることができます。本号の記事中にある動画のQRコードを読み込むか、右記QRコードにアクセスしてください。



三芳町議会
中継ページ

次の議会定例会は

5月31日(金)
開会の予定です



声の議会だより

朗読ボランティア「けやき」の皆さんが朗読したものを三芳町議会ウェブサイトで聴くことができます。



編集後記

3月定例会が約1か月にわたって開かれましたが、体力と気力が求められる議会でした。

議長を除く議員全員が参加し、令和6年度予算6件と総合計画基本構想・基本計画を集中審議する特別委員会が6日間にわたって開かれました。

活発な審議が行われ、毎日会議時間がのびて夜9時まで、あるいは11時までとがんばりました。

一方、一般質問では能登半島地震の直後の議会ということもあってか、5人が町の防災対策・災害対策を洗い直す質問をしたのも特徴でした。

それぞれが、能登半島地震から何を学んだかをテーマに町側と討論しています。

本号をお届けするころはもう立夏。若葉、みどりあふれる季節到来です。

恒例の三芳町議会主催の「ふれあい座談会」に、どうぞお越しください。

(委員 光下)

議会広報広聴常任委員会

委員 長	池上 浩二
委員 長	菊地 義典
委員 長	吉村 美津子
委員 長	光下 重子
委員 長	桃園 典子
委員 長	細谷 美弘
委員 長	増田 光美
委員 長	野田 真寿美